

「日本から食品事故を無くす」
NPO HACCP実践研究会



vol.180 【HACCP実践のコツ】「HACCP実践の専門家が持つ多彩な技術力」

=====

今月は、「HACCP実践のコツ」です。当会副理事長の本間氏が、当会幹事のI氏のポータブルスキルに関するエピソードをご紹介します。

ポータブルスキルとは、「特定分野の専門的なスキル以外の”業種や職種が変わっても持ち運びができるスキル”」のことを言います。

I氏は、食品企業にパソコンが導入されるずっと以前から、「これからはパソコンが業務に必要不可欠になる時代がくる」と予測し、業務改善に取り入れ、飛躍的な効率化をもたらしたそうです。

HACCPを実践していくためには、専門的な能力と共に、メンバーそれぞれが持つポータブルスキルが問題解決や推進のための大きな力になります。

このコラムがHACCPに真摯に取り組まれている皆様の一助になりましたら幸いです。

=====

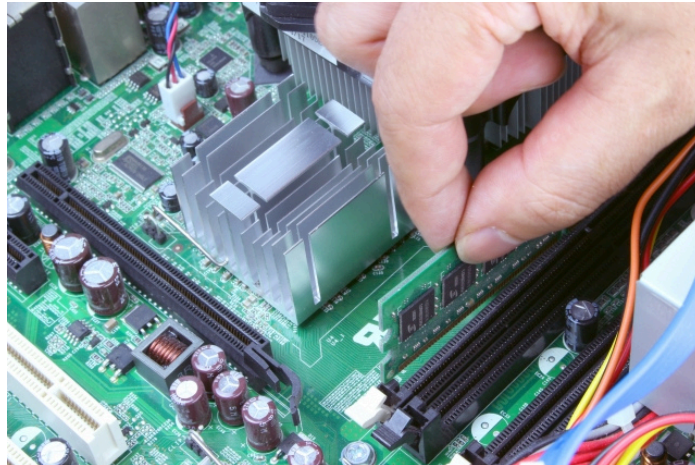
今年の流行語大賞などが話題となる時期となってきました。そこで当会幹事の隠れた能力について紹介します。

NPOとして、当会の幹事は会員の皆様やいろいろな当会の活動に賛同されている関係者の皆様へ、多くの支援事業に従事しています。最近そのうちの一人「I」さんのウラ能力が発揮されました。

「I」さんは食品衛生はじめ品質管理の専門家ですが、実はパソコンなどのソフトウェアの修復を行うことに隠れた才能があることが証明されました。

外付けハードディスクは、いろいろなデータを保管して置くのに役立つ機器ですが、結構いろいろなところで動作不良の話を聞きます。機器の破損原因によるものは別として、USB接続の入り切りなどで、ソフトウェアが破損するケースが多いと聞きます。

最近、私が使用している記録容量2TB（テラバイト）の重要なバックデータなどを保管している外付けハードディスクが動かなくなり、メーカーに相談しても新品に交換して、データを移し替えないと無理ですと診断されました。



困ったと思い愚痴っていたところ、傍にいた「I」さんが、直してみようと言って、パソコンを操作しながら30分もしないうちに、まるでマジックのようにハードディスクの動作を復帰させたのでした。神業です。「I」さんのファンになりました。

そう言えば当会で活動されている幹事さんの皆さんは食品衛生の専門家であるとともに、多種多彩な裏ワザというか表ワザというかすごい能力の持ち主です。これがあるから広く食品安全衛生に関するいろいろなご要請に対応できているのだなと感じているこの頃です。

機会あるごとにご紹介しますので、今後とも何かにつけてNPO当会を活用していただければ幸いです。

NPO HACCP実践研究会 本間忠雄

=====

当会幹事のI氏のポータブルスキルに関するエピソードをご紹介しました。

代表的なポータブルスキルには、ITスキルのほか、コミュニケーション能力や、問題解決力、論理的思考力、計画立案能力、スケジュール管理能力、リーダーシップ、マネジメントスキルなどがあります。

皆さんの職場でも、種々のポータブルスキルを持っている方がいらっしゃるのではないのでしょうか。強みを発掘し、HACCPを実践する仲間になってもらえれば、大きな助けになるはずです。

発行:NPO HACCP実践研究会 事務局
〒101-0032 千代田区岩本町1-1-4 サンサイド岩本町ビル2F
TEL:03-5856-2039 FAX:03-5856-2041
e-mail:info@haccp.gr.jp
ホームページ:<http://www.haccp.gr.jp>
ご意見・ご要望をお寄せください。